

機械油で汚れた屋外工場床を自分で塗る 塗料&塗装道具セット

施工仕様書



施工時間の目安

50㎡塗料のみの場合

清掃を除く作業時間	10時間
塗装完了後乾燥時間	2日

塗装仕様書 (工程表)

工程	使用塗料	配合比 希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/㎡/回)	塗面積 (㎡/缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	機械油が染み込んでいる場所に油用のアルカリ性洗剤か中性洗剤を塗布して10分以上放置し、機械油を浮かせてからブラシでこすり洗浄。ぬめりが無くなるまで水で十分に洗い流した後、最低24時間以上乾燥させる。							—	24h以上	—
下塗り	ポウジンテックス油面シーラーエポ	3 : 1 (主剤 : 硬化剤)	ハケ ローラー	1	0.15~0.18	89~107㎡	1h以内	—	4h以上 48h以内	—
上塗り	ポウジンテックス#5000U	15 : 2 (主剤 : 硬化剤)	ハケ ローラー	2	0.14~0.17	50~61㎡	6h以内	1h以上	—	8h以上 完全硬化 2日以上

※可使時間について

可使時間とは、主剤と硬化剤を混ぜてから塗りきるまでの使用期限です。

【23℃の日に塗装する場合】

- ・ポウジンテックス油面シーラーエポ : 1時間以内
- ・ポウジンテックス#5000U : 6時間以内

塗り方 (施工手順)

- 1 油分を除去する** 乾燥24h以上
機械油が染み込んだ箇所に油用のアルカリ性洗剤か中性洗剤を塗布して10分以上放置してください。機械油を浮かせてからブラシでこすり、ぬめりがなくなるまで水で十分に洗い流してください。乾燥不足のまま塗装すると剥がれや膨れの原因になるため、塗装予定の前日までに実施し、最低24時間以上乾燥させてください。塗装前日に雨が降った場合は床塗装を避けてください。
- 2 マスキング養生**
塗料がついてほしくない箇所にマスキングテープを貼り、その上からマスカーで養生してください。
- 3 旧塗膜面をやすりがけする**
320番の耐水ペーパーでサンダーまたは手作業で床面をやすりがけします。元の床素材が見えるほどする必要はなく、目安は床面が白くなり少し艶が消える程度で充分です。発生した粉を水拭きでしっかり拭き取り、水気がなくなるまで乾燥させてください。
- 4 下塗り塗装 ポウジンテックス油面シーラーエポを塗る** 乾燥4h以上48h以内
可使時間1時間以内のため、使用する分だけ都度配合してください。主剤と硬化剤を**3 : 1**の割合で混合し、よく振って均一に混ぜてください。出入口から遠い箇所から刷毛とローラーで1度塗りし、しっかり乾燥させてください。乾燥中は雨にあたらぬようご注意ください。
- 5 上塗り2度塗り ポウジンテックス#5000Uを塗る** 各乾燥1h以上
可使時間6時間以内のため、1度塗りごとに使用する分だけ都度配合してください。主剤と硬化剤を**15 : 2** (主剤 : 硬化剤) の割合で混合し、さらに#5000Uシンナーで10~20%薄めて使用します。主剤に硬化剤を入れてよく混ぜた後、#5000Uシンナーを加えてさらに混ぜてください。細かい箇所を先に刷毛で塗り、広い面を新しいローラーで塗ります。1度塗り後1時間乾燥させてから2度塗りしてください。乾燥中は雨にあたらぬようご注意ください。
- 6 養生撤去**
塗装後8時間乾燥させれば歩行可能です。マスキングテープやマスカーをゆっくり外してください。
- 7 完成** 重量物走行 : 2日後
乾燥不足のまま重量物を乗せたり通行すると、へこみ・割れ・剥がれなどのトラブルにつながります。塗装後2日以上経過してから車・フォークリフト等を移動してください。
乾燥時間 : 歩行可能 8時間、重量物走行可能 2日後 / 23℃の場合

株式会社 タカラ塗料

〒557-0063 大阪市西成区南津守4-3-17 TEL : 06-6659-2321